

シニアクラブ浜松市

○総人口 797, 938人 ○65歳以上人口 223, 078人 ○高齢化率 28.0%
 ○シニアクラブ会員数 20,552人 ○シニアクラブ加入率 9.2%

～シニアクラブ浜松市 浜北区支部連合会～

《概況》

地域支え合い活動推進事業委託要領に基づき安心・安全ネットワーク構築事業として、次の事業を実施した。

- 高齢者を対象とした「出張スマホ教室」を開催し、スマートフォンの基本的扱い方を習得していただき、高齢者がデジタル化から取り残され情報弱者となってしまうことを避ける狙いで実施した。
- 災害発生時、高齢者が磁力で避難できるよう災害に対する備えと対処方法について、防災講座を実施した。
 - ① 災害用伝言ダイヤルの使い方
 - ② 「災害用非常食の作り方と非常防災用品等の準備」講座

令和3年度 スマホ教室・防災講座 出席者状況

開催日	開催内容	男	女	総人数	新規会員
8月19日10時～	基本操作（正しい使い方、詐欺電話、迷惑メール）	6	4	10	
8月19日13時～	基本操作（正しい使い方、詐欺電話、迷惑メール）	3	0	3	
8月19日15時～	基本操作（正しい使い方、詐欺電話、迷惑メール）	6	1	7	
8月26日中止	基本操作（正しい使い方、詐欺電話、迷惑メール）	0	0	0	
9月14日中止	電話、メール、カメラの使い方	0	0	0	
9月15日中止	地図、アプリを楽しむ	0	0	0	
9月15日中止	防災講座	0	0	0	
10月13日10時～	基本操作（正しい使い方、詐欺電話、迷惑メール）	2	2	4	
10月13日13時～	基本操作（正しい使い方、詐欺電話、迷惑メール）	1	2	3	
10月13日15時～	基本操作（正しい使い方、詐欺電話、迷惑メール）	2	3	5	
10月14日10時～	電話、メール、カメラの使い方	1	4	5	
10月14日13時～	電話、メール、カメラの使い方	3	2	5	
10月14日15時～	電話、メール、カメラの使い方	2	2	4	
11月10日10時～	地図、アプリを楽しむ	1	2	3	
11月10日13時～	電話、メール、カメラの使い方	3	2	5	
11月10日15時～	災害に備えようスマホのできる災害対処法	2	4	6	
12月9日10時～	キャッシュレス決済、マイナンバーの活用	0	6	6	
12月9日13時～	キャッシュレス決済、マイナンバーの活用	4	0	4	
12月9日15時～	キャッシュレス決済、マイナンバーの活用	1	2	3	
12月15日	防災講座（伝言ダイヤル、ボリクック、防災グッズ）	7	4	11	1
1月12日10時～	アプリを楽しむ活用法	3	2	5	
1月12日13時～	アプリを楽しむ活用法	2	0	2	
1月12日15時～	アプリを楽しむ活用法	0	2	2	
1月18日10時～	基本操作（正しい使い方、詐欺電話、迷惑メール）	3	3	6	
1月18日13時～	電話、メール、カメラの使い方	1	5	6	
1月18日15時～	地図、アプリを楽しむ	2	2	4	
1月19日10時～	基本操作（正しい使い方、詐欺電話、迷惑メール）	3	6	9	1
1月19日13時～	電話、メール、カメラの使い方	7	5	12	1
1月19日15時～	地図、アプリを楽しむ	3	3	6	
2月9日10時～	Zoom				
2月9日13時～	LINE				
2月9日15時～	Instagram				
2月10日10時～	Twitter				
2月10日13時～	LINE				
2月10日15時～	Instagram				
		68	68	136	3

《成果》

(出張スマホ教室)

○会員を対象とした「出張スマホ教室」はふれあい交流センター浜北を会場に8月19日から1月19日まで開催された。

本来ならば2月まで開催予定でしたがコロナの感染拡大により中止を余儀なくされた。

開催実績

- ・受講者 男性68人 女性58人 計136人
- ・新規会員 3人(スマホ教室受講のためあらたに3人が会員登録されました)
- ・最初は高齢者にとって難しいのでは?と戸惑いもありましたが、回を重ねるごとに面白くなり、2月の中止を大変残念がっておりました。すでに、次年度開催を楽しみにしているという話もいただきました。
- ・特にラインは人気があり、一度覚えるとお互いにラインを交換するなど、高齢者にとって楽しみが増えました。
- ・災害伝言ダイヤルもこの講座をきっかけに使っていただければいいと思います。

(防災講座)

○災害が発生すると高齢者は災害弱者となります。日ごろから災害に対する心構えや準備をしておくことが必要です。

- ・災害時における食糧、飲料水の確保など実際に調理場を使って非常食づくりを体験しました。
- ・台風、豪雨の中で雨衣などが無い場合、緊急対策としてポリ袋を使った雨衣の政策を試しました。
- ・災害時におけるトイレの利用方法と健康管理についての講義を受けました。
- ・災害時に役立つ物品の準備(懐中電灯、ラジオ、防災グッズなど)

《今後の方針》

今後、更にデジタル化が進み通帳を使わないペーパーレス化やスマホ決済など、高齢者がついていけないサービスやマイナンバー制度の推進など、デジタル活用が国民運動として盛り上がることも予想されます。最近のコロナ禍の中ではテレワーク、オンライン会議なども推進されており、ワクチン接種の予約申し込みもデジタル弱者の高齢者が操作できない事例も見受けられます。高齢者にとってデジタル教育が益々必要とされており、次年度以降こんな取り組みを考えております。

- ・「出張スマホ教室」の次年度継続開催。
- ・仲間同士誘い合っでの参加は効果があり、未加入者加入にもつながります。
- ・初心者が楽しく受講できるよう雰囲気づくりをします。
- ・再受講者には、新たな講座内容に挑戦いただき、段階的なレベルアップと底上げを図っていただく。
- ・受講日数の確保に努め、多くの会員が受講できるよう名体制づくりを考える。
- ・スマホの操作を通して、高齢者にデジタル化に興味を持ってもらい、その必要性を認識していただく。
- ・教室を広くPRし、会員加入促進につなげたい。

シニア向け

参加無料

(初めての方歓迎)

スマホ・防災講座

写真を
撮りたい

メールを
送りたい

LINEを
やってみたい

災害時に
役立つアプリ



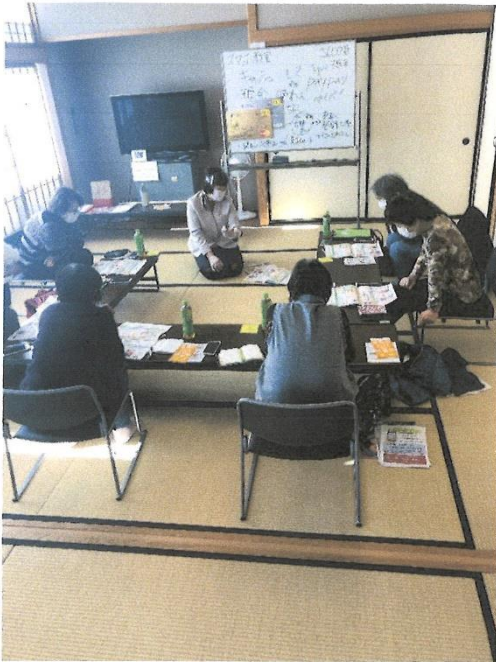
～安全に、便利に使うために～

基本操作から、すぐに役立つ活用術まで！！

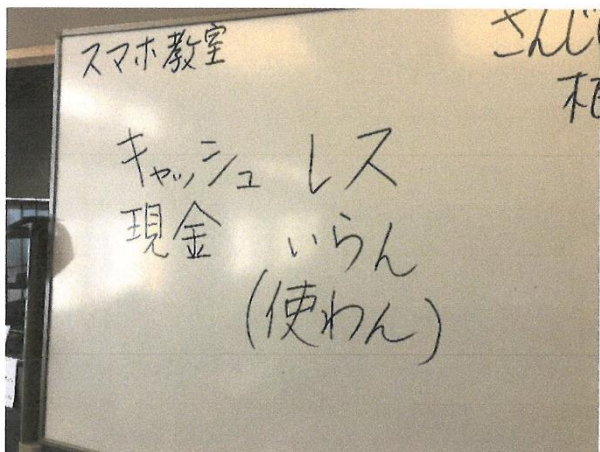
- ▽日時・会場 裏面日程表のとおり
- ▽申込・〆切 シニアクラブ浜北事務局まで…
(定員になり次第締め切ります)
- ▽講師 ドコモショップさんじの店ほか

- 受講対象はシニアクラブ浜北会員です。
- 受講には事前の申込が必要です。
- 日時・講座名は選べます。但し、定員になり次第締め切ります

- ◆お問合せ シニアクラブ浜北事務局 ☎ 053-587-4830
- ◆主催 シニアクラブ浜北



令和3年8月19日から
令和4年2月までの予
定でスマホ教室を開催
しました。
コロナの緊急事態宣言
等で、途中中止を余儀な
くされました。



シニアクラブ浜北防災講座

～いつ起こるかわからない災害に立ち向かうために
わたしたちがやっておくべきことは何か～

*使ってみよう災害伝言ダイヤル

*やってみようポリ袋クッキング

*身近なもので作る防災グッズ



など・・・具体的な体験から、防災に関する知識まで習得できる講座です

◇受講対象 シニアクラブ浜北会員

◇日時 裏面日程表のとおり

◇申し込み シニアクラブ浜北 事務局まで

◇締め切り 定員(1講座30名)になり次第締め切ります

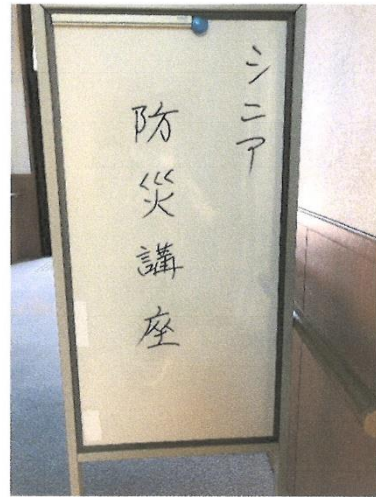
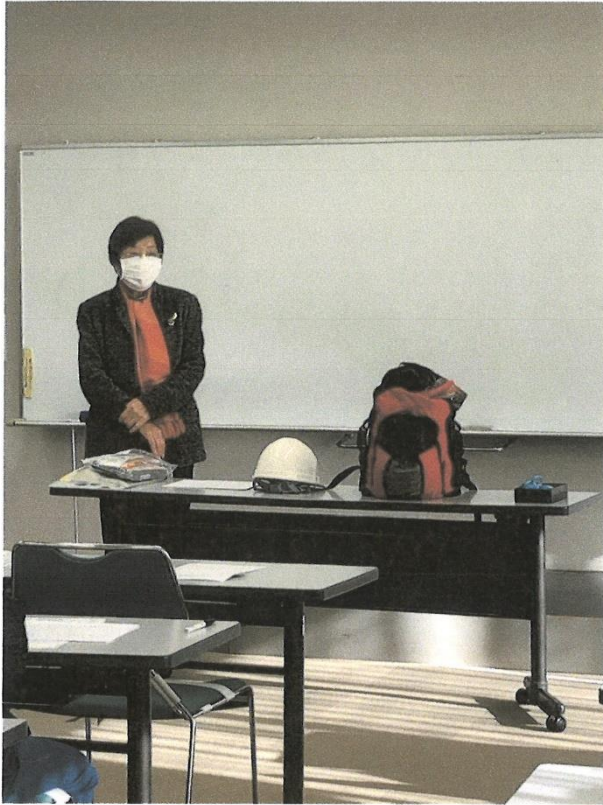
◇講師 NPO法人 積志かがやきカフェ 代表 河合 洋子さん

「積志かがやきカフェ」は、東日本大震災で被災した大船渡市を中心に東北支援を行うとともに、地域における防災・防犯対策及び環境保全、地域安全に関する事業を実施し、安全な生活、災害に強く住む人にやさしい街づくりの推進に寄与することを目的とした団体です。

◆お問い合わせ シニアクラブ浜北 事務局 ☎053-587-4830

◆主催 シニアクラブ浜北

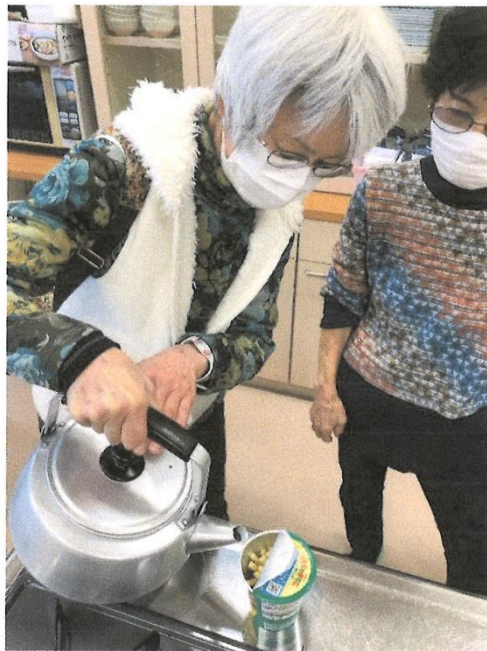
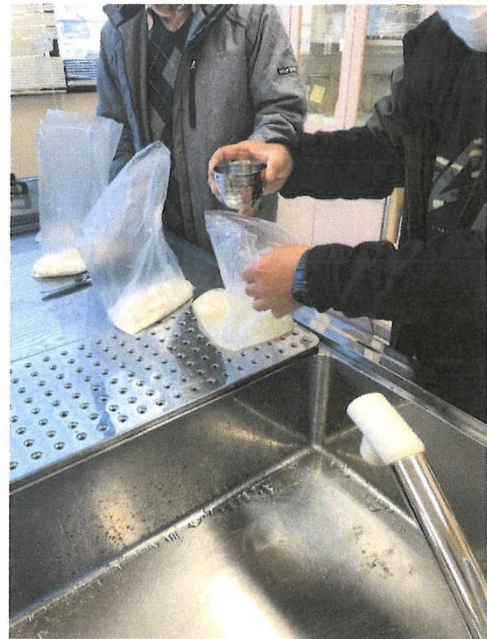




12月15日(水)
防災講座を開催しました。
参加者6名+役員3名+事務局+見学者1名
の11名で行いました。



※講師はNPO法人『積志かがやきカフェ』の理事長の河合洋子さんに防災についてお話し頂きました。小学校の校長先生だった河合さんは東日本大震災で被災した大船渡市の小学校などを中心に東北を支援されています。



防災講座は、雨合羽の制作や講演の視聴だけでなく、調理実習もやりました。
ポリ袋を使って湯煎で作る、蒸しケーキや、ごはん。
お湯を注ぐだけで出来る「じゃがりこサラダ」は、とても簡単に出来るんだね!!と
感動されていました。

施設見学にいらした方が、ちょうど調理室をのぞかれて、
「何されているんですか？」と質問されたので、そのまま参加していただきました。
そうしたら、「こんな楽しい講座を体験できるなんて、すぐにでも入会したい！」
と言って頂き、本当に入会してくださいました。とても嬉しい瞬間でした。